

アリムタ+シスプラチン療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName& 性別：&tagPatSex&
生年月日：&tagPatBirth& 年齢：&tagPatAge&

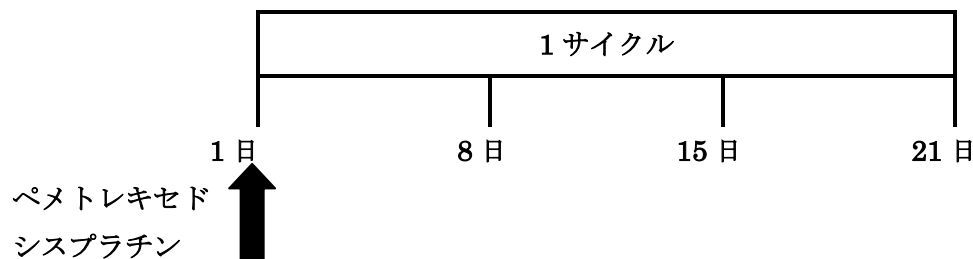
がん種：	悪性胸膜中皮腫 切除不能な進行・再発非小細胞肺癌
薬液注入ルート：	末梢点滴静注、 CVライン ポート
開始年月日：	____年 ____月 ____日
1コース期間：	21日間
体格：	身長 <u> </u> c m 体重 <u> </u> k g 体表面積 <u> </u> m ²
適応患者：	PS 0～1 Ccr45mL/min 以上 好中球数 2000/mm ³ 以上 ヘモグロビン量 9.0g/dl 以上 血小板数 10 万/mm ³ 以上 血清アルブミン 2.5g/dl 以上
減量・中止基準：	感覚神経毒性グレード2以上、非血液毒性 グレード3以上 好中球数<500/mm ³ 及び血小板数≧5 万/mm ³

投与方法	薬剤名	投与量	投与開始日程
点滴	①ペメトレキセド	mg(500mg/m ²)	1週投与 2週休薬 Day1
点滴	②シスプラチン	mg(60～75 mg/m ²)	1週投与 2週休薬 Day1

制吐剤 パロノセトロン注 0.75mg+アロカリス注 235mg+デキサート注 9.9mg

【処方が必要な内服薬】

パンビタン末 1g1× 初回投与1週間以上前から連日経口開始
デカドロン(4) 2T2×朝昼 (ペメトレキセドの前1日+翌日～)
<注射>
メコバラミン注 500 2A
(初回投与1週間前から9週ごとに筋肉内投与前日及び翌日)



- HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
- HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-) → HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量
- HBs 抗体(+) and/or HBc 抗体(+) → HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____